

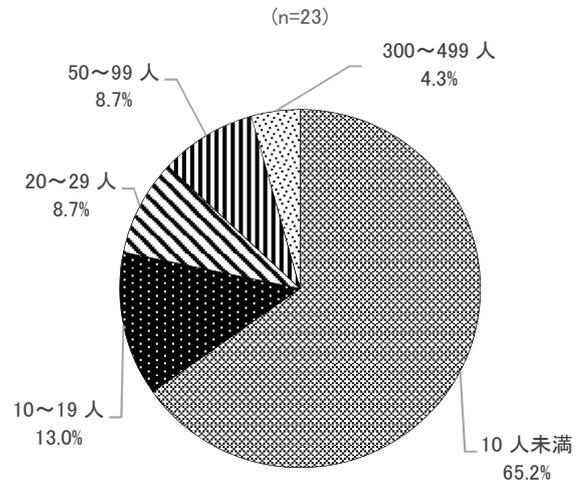
### 3 アンケート調査結果（事業所）

#### 基本項目

##### （1）従業員数

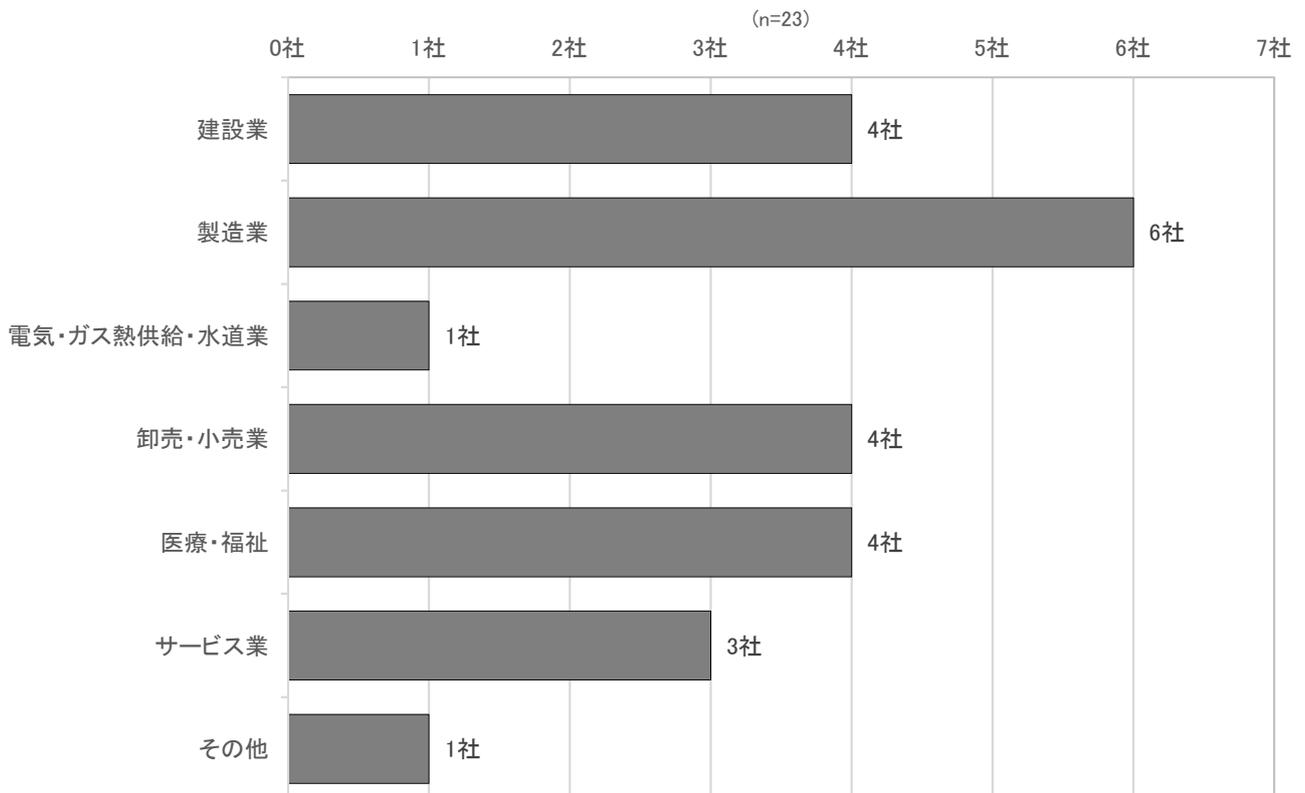
「10人未満」規模の事業所が65.2%で最も多く、次いで「10～19人」規模が13.0%、「20～29人」と「50～99人」規模がそれぞれ8.7%であった。

従業員数	事業所数	比率
10人未満	15社	65.2%
10～19人	3社	13.0%
20～29人	2社	8.7%
50～99人	2社	8.7%
300～499人	1社	4.3%
合計	23社	100%



##### （2）業種

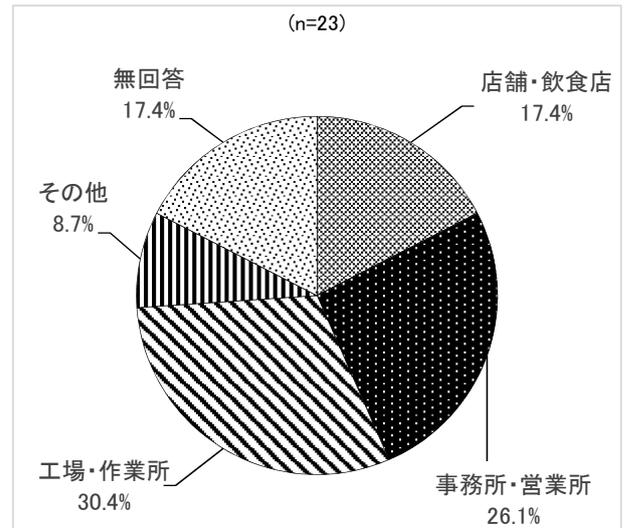
「製造業」が6社（26.1%）で最も多かった。



(3) 事業所形態

「工場・作業所」が30.4%で最も多く、次いで「事務所・営業所」が26.1%であった。

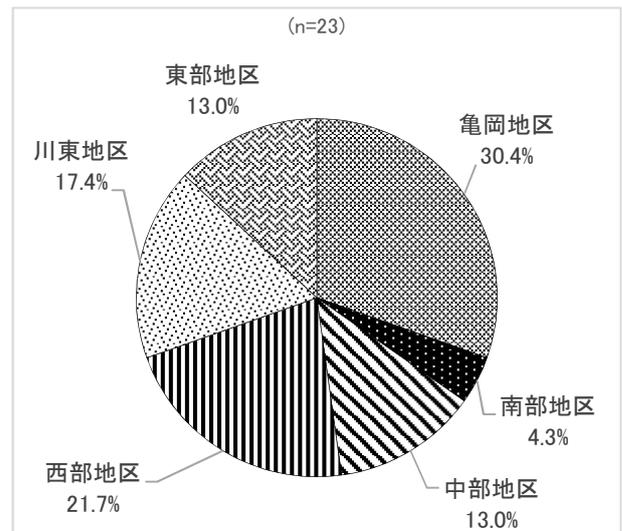
事業所形態	事業所数	比率
店舗・飲食店	4社	17.4%
事務所・営業所	6社	26.1%
工場・作業所	7社	30.4%
その他	2社	8.7%
無回答	4社	17.4%
合計	23社	100%



(4) 事業所の所在地

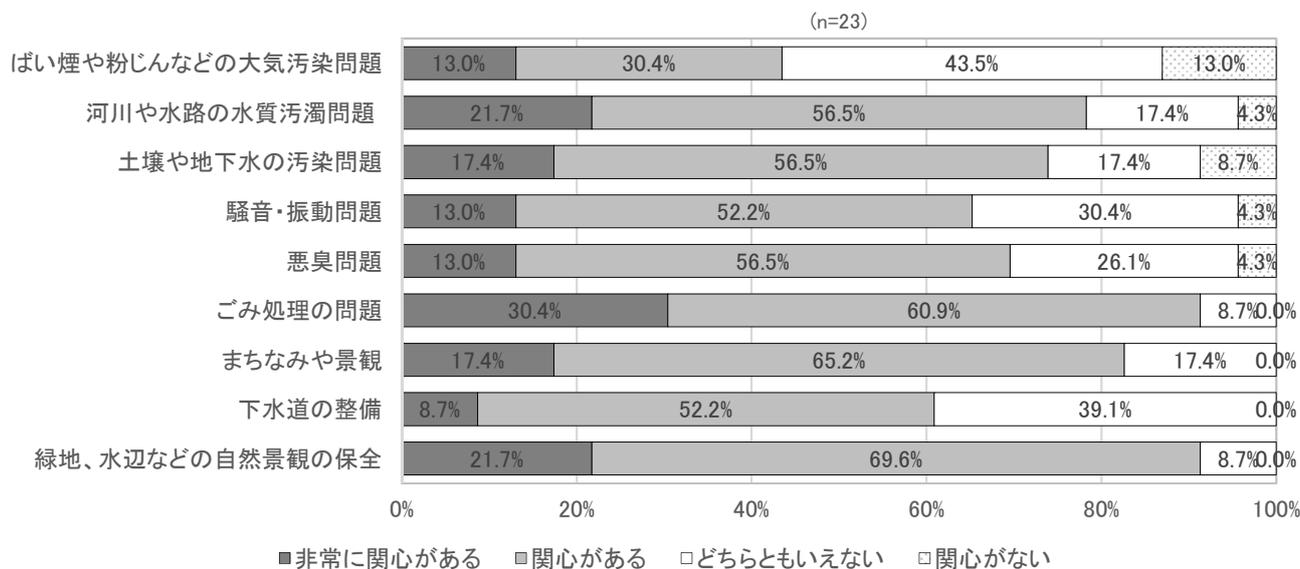
「亀岡地区」が30.4%で最も多く、次いで「西部地区」が21.7%であった。

所在地	事業所数	比率
亀岡地区	7社	30.4%
南部地区	1社	4.3%
中部地区	3社	13.0%
西部地区	5社	21.7%
川東地区	4社	17.4%
東部地区	3社	13.0%
合計	23社	100%



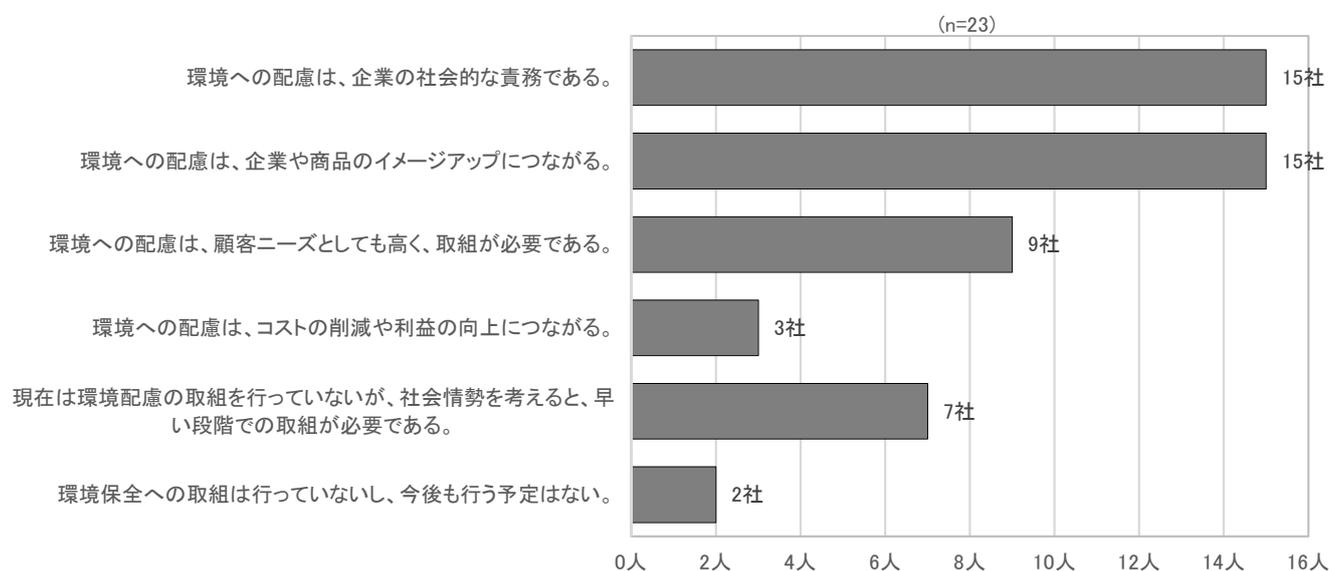
**質問 1. 貴事業所は、事業所周辺または亀岡市内の環境についてどのくらい関心がありますか。各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印をしてください。**

- 「非常に関心がある」、「関心がある」と答えた割合が最も高いのは、「ごみ処理の問題」、「緑地、水辺などの自然景観の保全」で 91.3%であった。
- 「関心がない」と答えた割合が最も高いのは、「ばい煙や粉じんなどの大気汚染問題」で 13.0%であった。



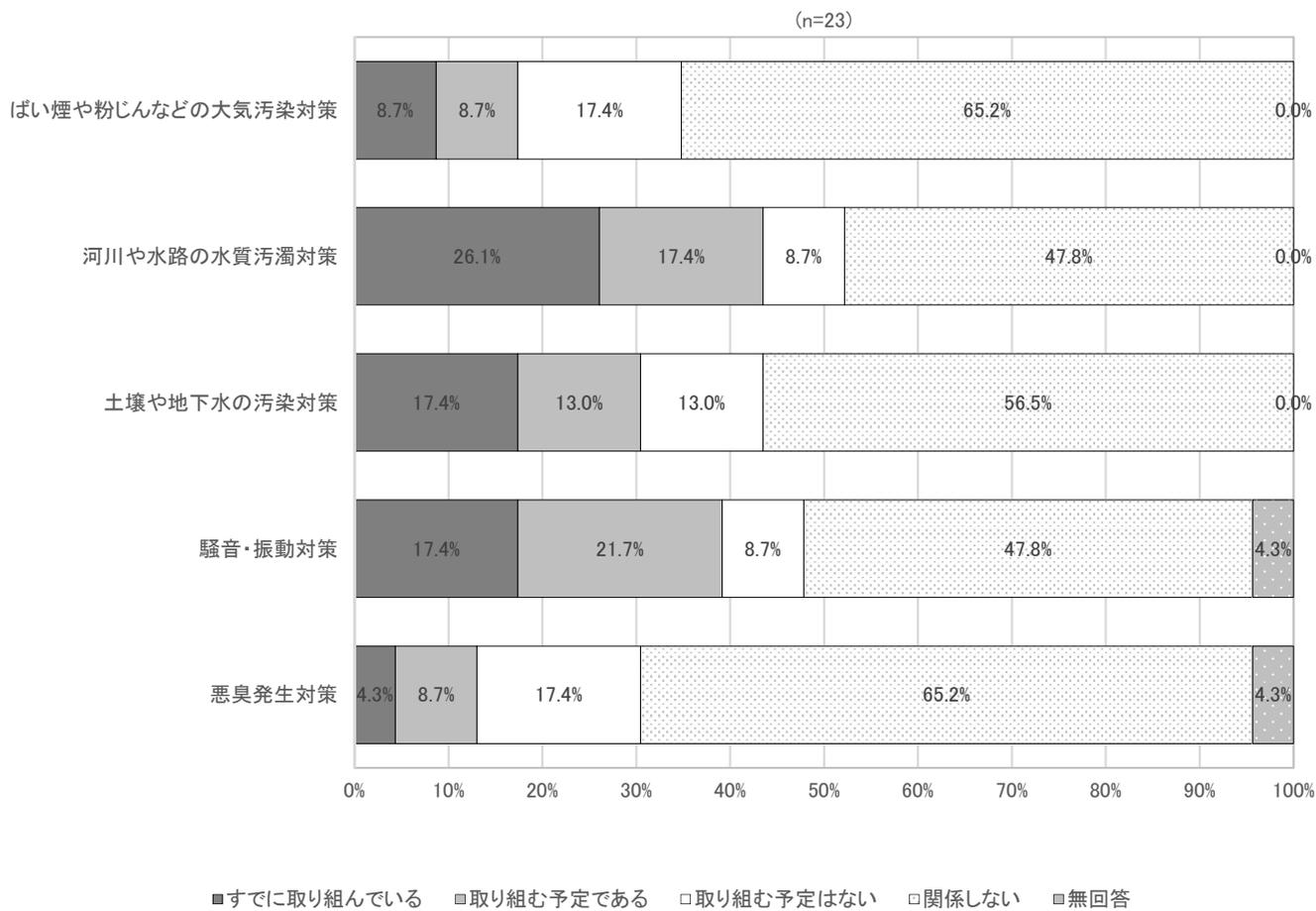
**質問 2. 貴事業所は、環境への配慮についてどのようにお考えですか。あてはまるものすべてに○印をしてください。**

- 「あてはまる」と答えた事業所が最も多いのは、「環境への配慮は、企業の社会的な責務である。」、「環境への配慮は、企業や商品のイメージアップにつながる。」で 15 人であった。



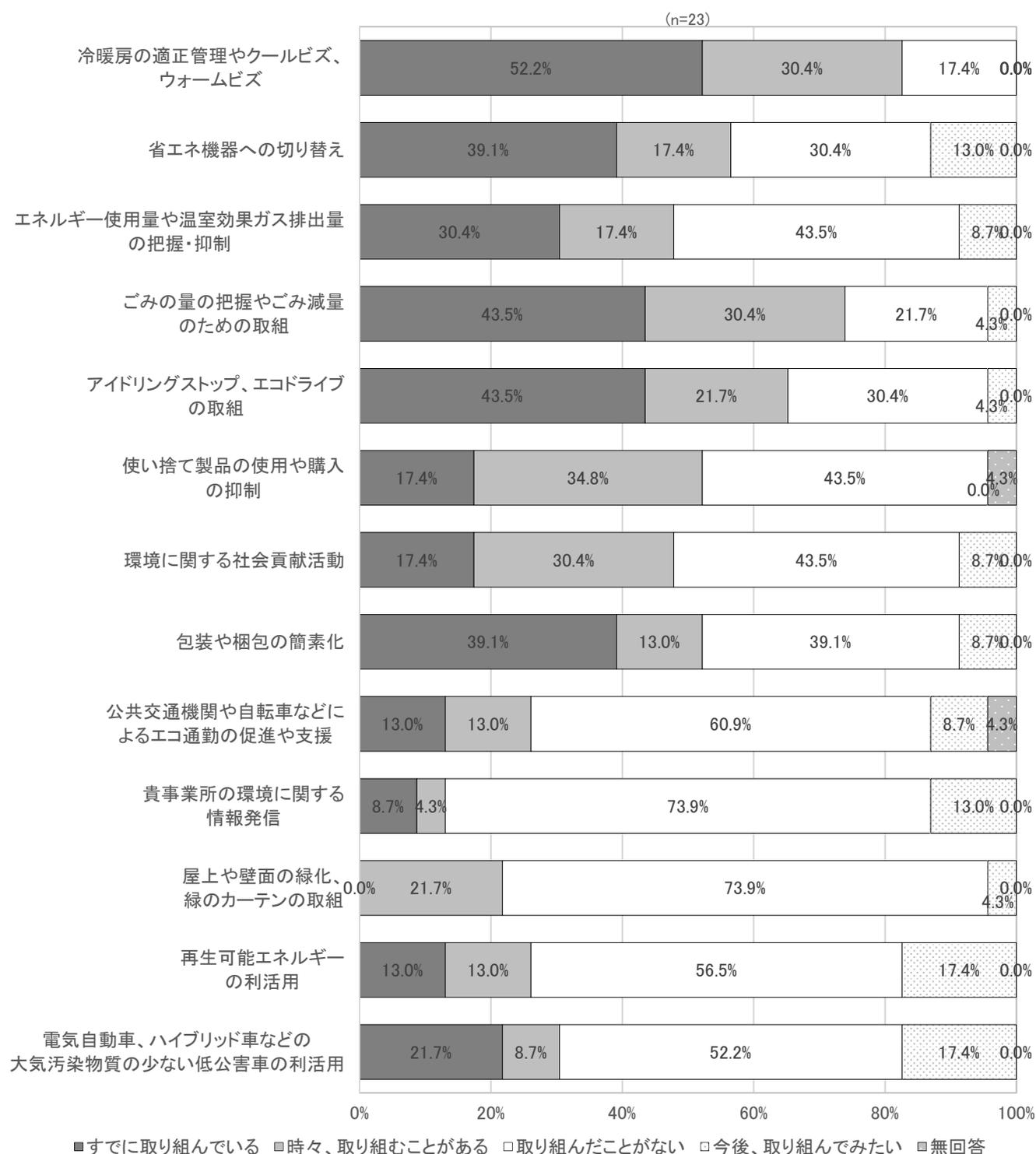
質問 3. 貴事業所の公害防止への取組状況について、各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印をしてください。

- 「すでに取り組んでいる」と答えた割合が最も高いのは、「河川や水路の水質汚濁対策」で 26.1% であった。
- 「今後取り組む予定である」と答えた割合が最も高いのは、「騒音・振動対策」で 21.7% であった。



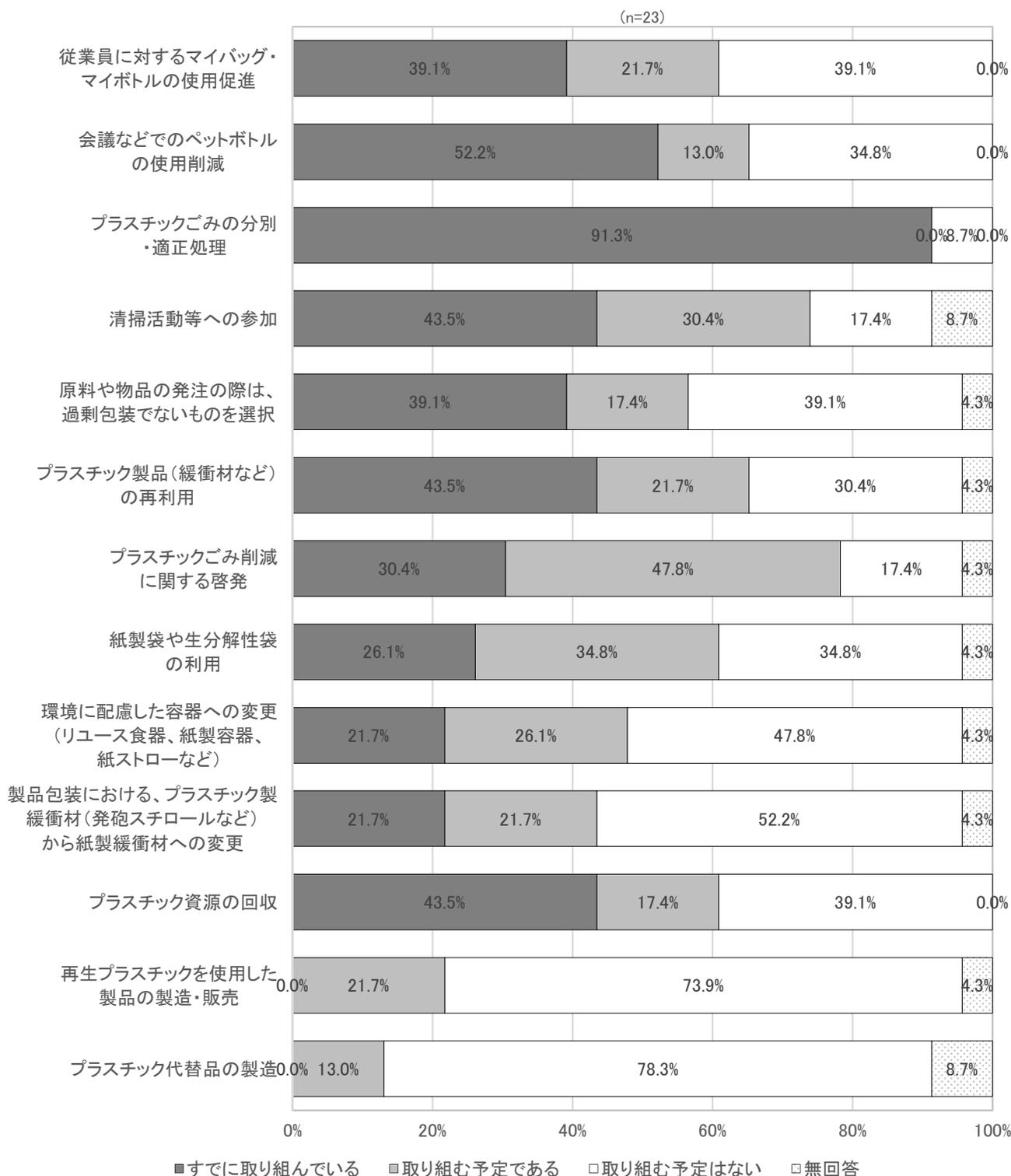
質問 4. 貴事業所の環境保全の活動について、各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印をしてください。

- 「すでに取り組んでいる」、「時々、取り組んでいる」と答えた割合が最も高いのは、「ごみの量の把握やごみ減量のための取組」で73.9%であった。
- 「今後、取り組んでみたい」と答えた割合が最も高いのは、「再生可能エネルギーの利活用」、「電気自動車、ハイブリッド車などの大気汚染物質の少ない低公害車の利活用」でそれぞれ17.4%であった。
- その他の意見として、「アルミ缶、ペットボトルの回収」との意見があった。



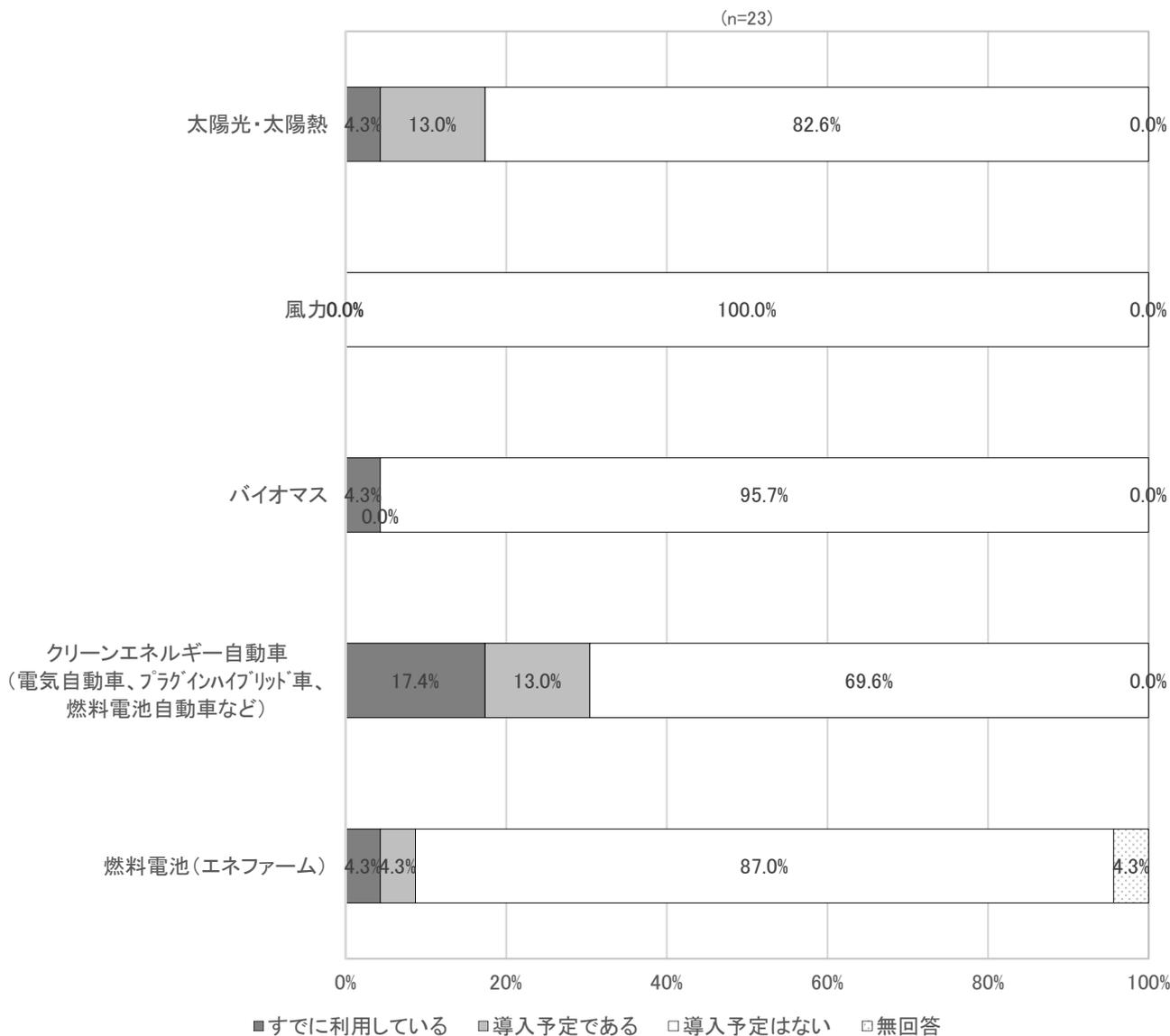
質問5. 亀岡市では、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指しています。貴事業所で取り組まれていることについて各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印を記入してください。

- 「すでに取り組んでいる」と答えた割合が最も高いのは、「プラスチックごみの分別・適正処理」で91.3%であった。
- 「取り組む予定である」と答えた割合が最も高いのは、「プラスチックごみ削減に関する啓発」で47.8%であった。



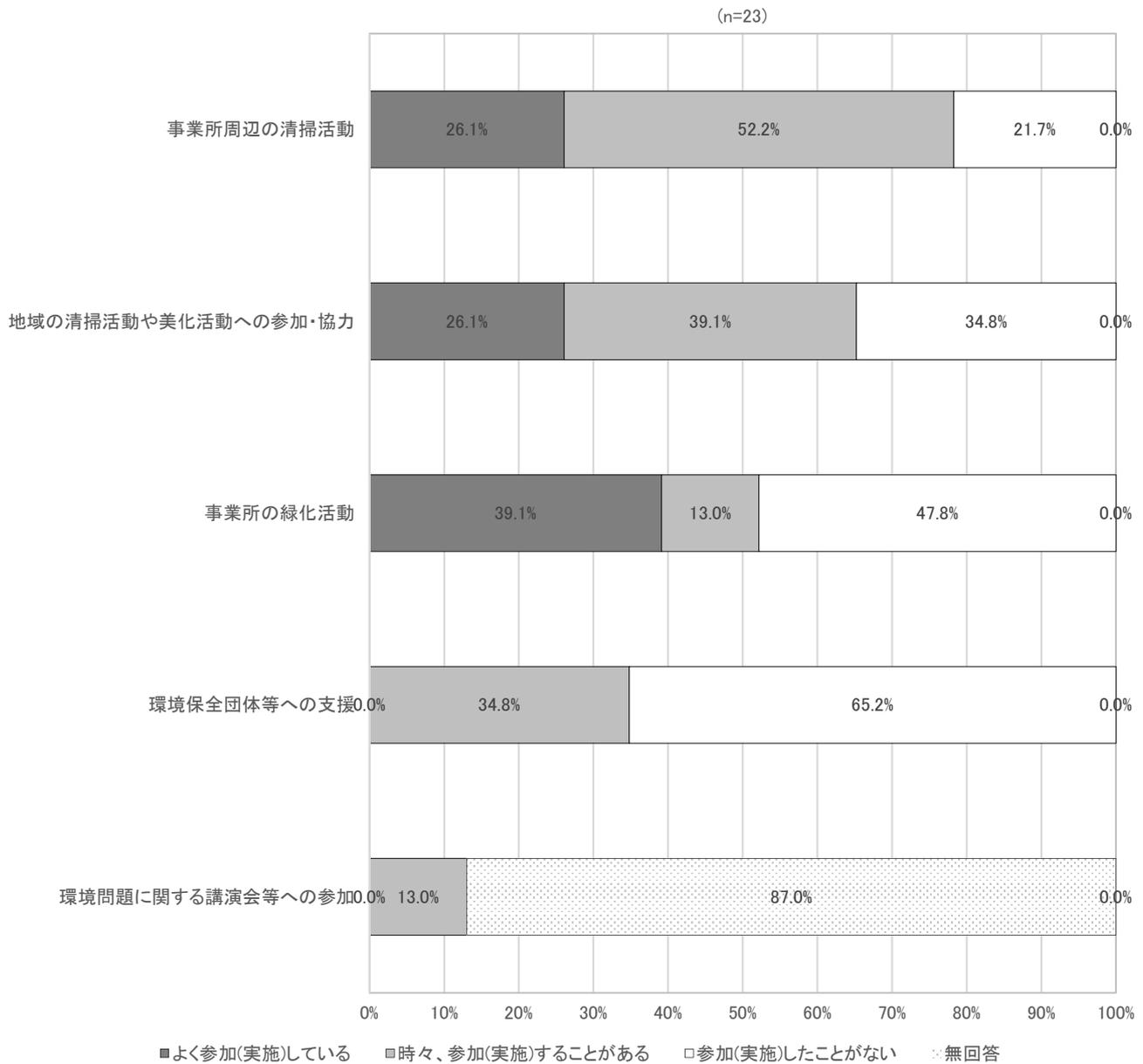
質問 6. 貴事業所の新エネルギー・再生可能エネルギーなどの利用状況について、各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印をしてください。

- 「すでに利用している」と答えた割合が最も高いのは、「グリーンエネルギー自動車」で17.4%であった。
- 「導入予定である」と答えた割合が最も高いのは、「太陽光・太陽熱」、「グリーンエネルギー自動車」でそれぞれ13.0%であった。
- どの項目についても「導入予定はない」と答えた割合が高かった。



質問7. 貴事業所が、地域などで実施されている環境保全活動について、各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印を記入してください。

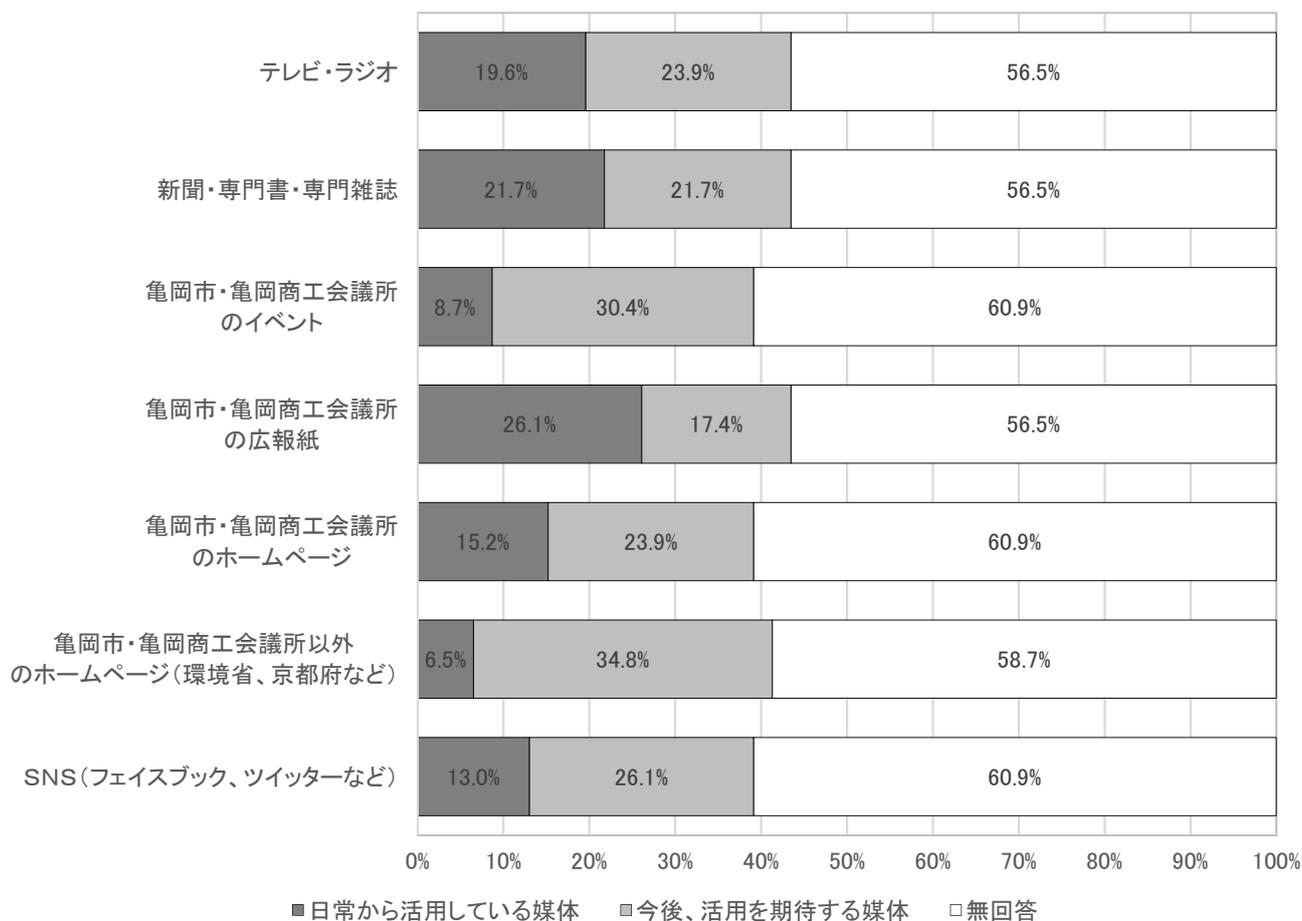
- 「よく参加（実施）している」、「時々、参加している」と答えた割合が最も高いのは、「事業所周辺の清掃活動」で78.3%であった。
- 「参加（実施）したことがない」と答えた割合が最も高いのは、「環境問題に関する講演会等への参加」で87.0%であった。



質問 8. 亀岡市の環境に関する情報を取得するための手法について、現在活用しているもの、今後活用を期待するものについて、各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印を記入してください。

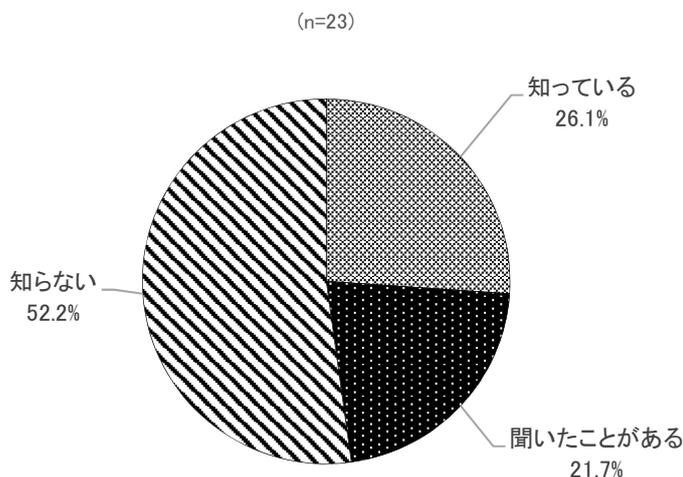
- 「日常から活用している媒体」と答えた割合が最も高いのは、「亀岡市・亀岡商工会議所の広報紙」で26.1%であった。
- 「今後、活用を期待する媒体」と答えた割合が最も高いのは、「亀岡市・亀岡商工会議所以外のホームページ」で34.8%であった。

(n=23)



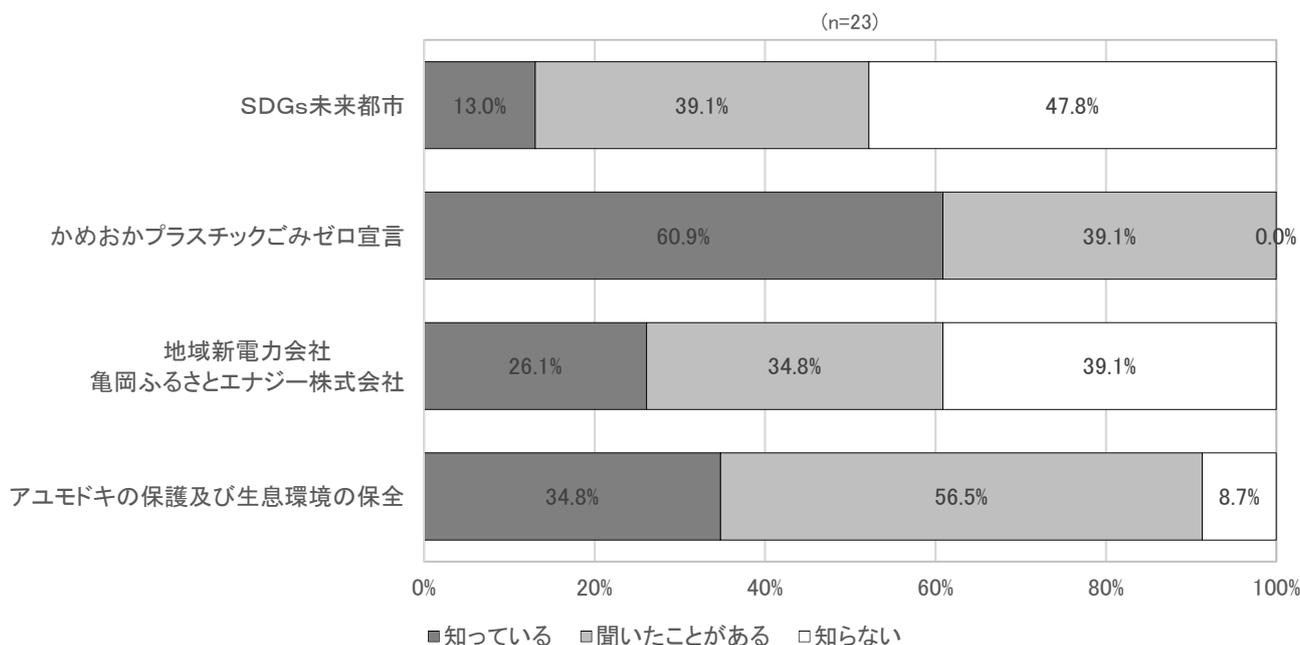
質問9. 貴事業所はSDGs : Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)をご存じですか。あてはまる番号を1つ選んで○印を記入してください。

- 「内容と知っている」、「聞いたことがある」と答えた割合が最も高いのは、47.8%であった。
- 「知らない」と答えた割合は、52.2%であった。



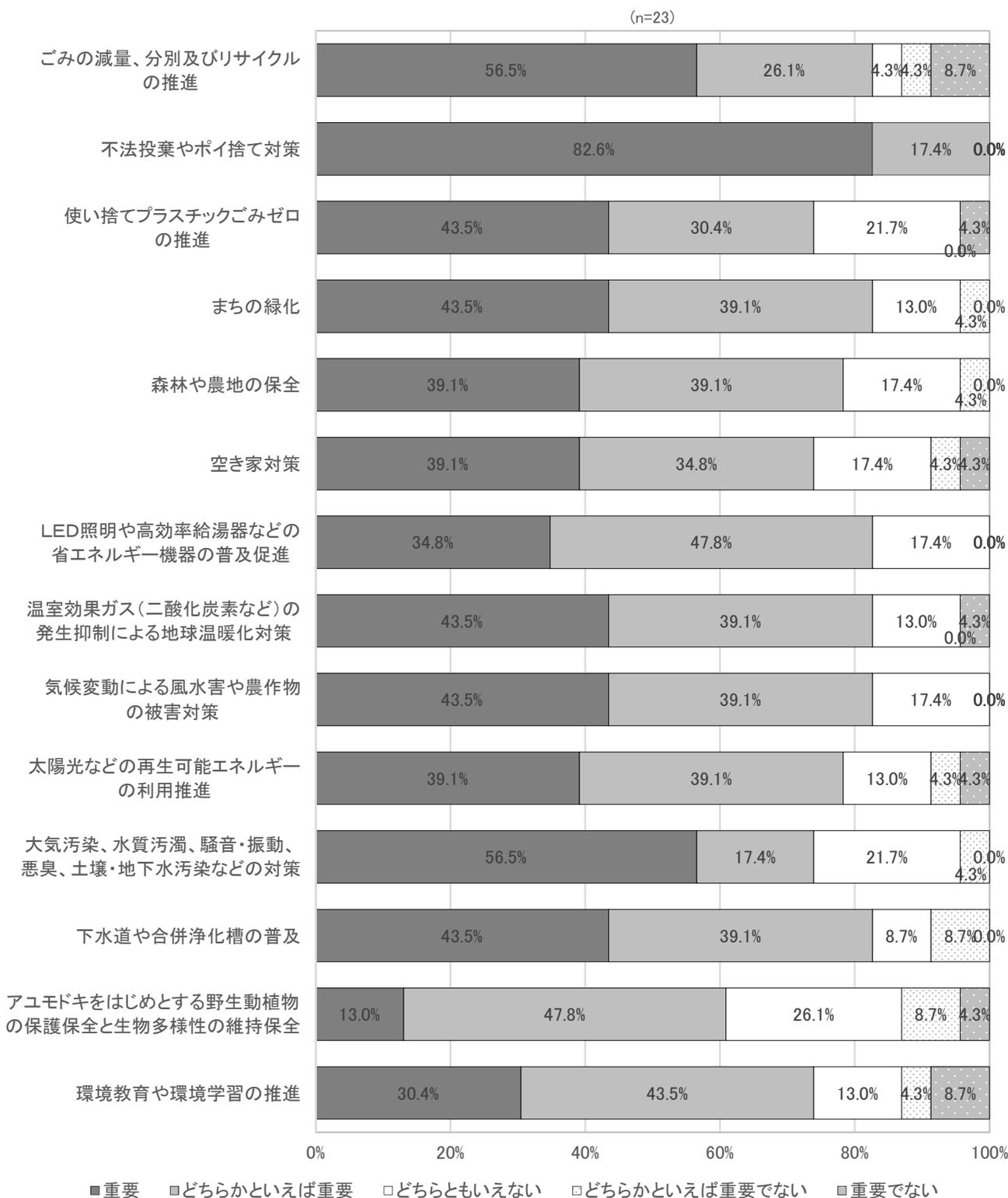
質問10. 亀岡市の環境関連施策の中で、ご存知のものはありますか。各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印をしてください。

- 「内容と知っている」と答えた割合が最も高いのは、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」で60.9%であり、「知らない」と答えた事業所はなかった。
- 「知らない」と答えた割合が最も高いのは、「SDGs未来都市」で47.8%であった。



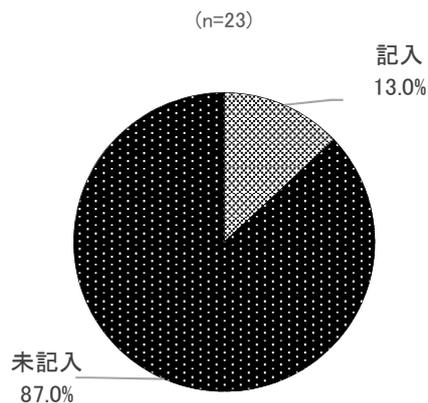
質問 11. 行政が重点的に進めるべきだと思う施策はどのようなものですか。各項目にあてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○印を記入してください。

- 「重要」、「どちらかといえば重要」と答えた割合が最も高いのは、「不法投棄やポイ捨て対策」で100%であった。
- いずれの施策も6割以上の事業所が「重要」、「どちらかといえば重要」との回答があった。
- その他の意見として、「観光、移住者促進に力を入れてほしい」との意見があった。



質問 12. 亀岡の環境について思うこと、感じていること、行政への意見や提案など、ご自由にお書きください。

➤ 質問 12 の自由意見の項目を記入された回答者の割合は 13.0%であった。



自由意見（すべて）

- ・ 亀岡市が取り組んでいる環境関連施策ですが、あまり身近に感じることもないし、ピンとこない部分がある。広報不足だけではもう一つもり上がりにかけるというか、施策を知らない人が多いのではないかな。特に、周辺地域(田舎)では商売上、レジ袋についてはもちろん身近なことなので対策を考えているが、他の事はまだまだよくわからない。具体的に知る機会が少ない気がします。
- ・ 他市と比べて非常に進んでいると感じます。
- ・ 一般的に亀岡市、自治会とも言うことだけで、議員、役員の満足だけの話である。何一つ一般市民には伝わってこない。